



# 纖維製品

カルナータカ州政府

1

インド: 繊維製品業界における主導的ポジション

2

カルナータカ州: 繊維製品における圧倒的リーダー

3

エコシステムのインテグレーター

4

政策の推進

5

主要企業

6

将来的な事業機会

# インド：繊維製品業界における主導的ポジション

## 繊維

- ▶ 世界最大の綿生産国
- ▶ 化学繊維とフィラメントの生産で世界第2位
- ▶ 絹と羊毛の生産で世界トップクラス

## 紡績

- ▶ 紡錘とローターで世界第2位の規模

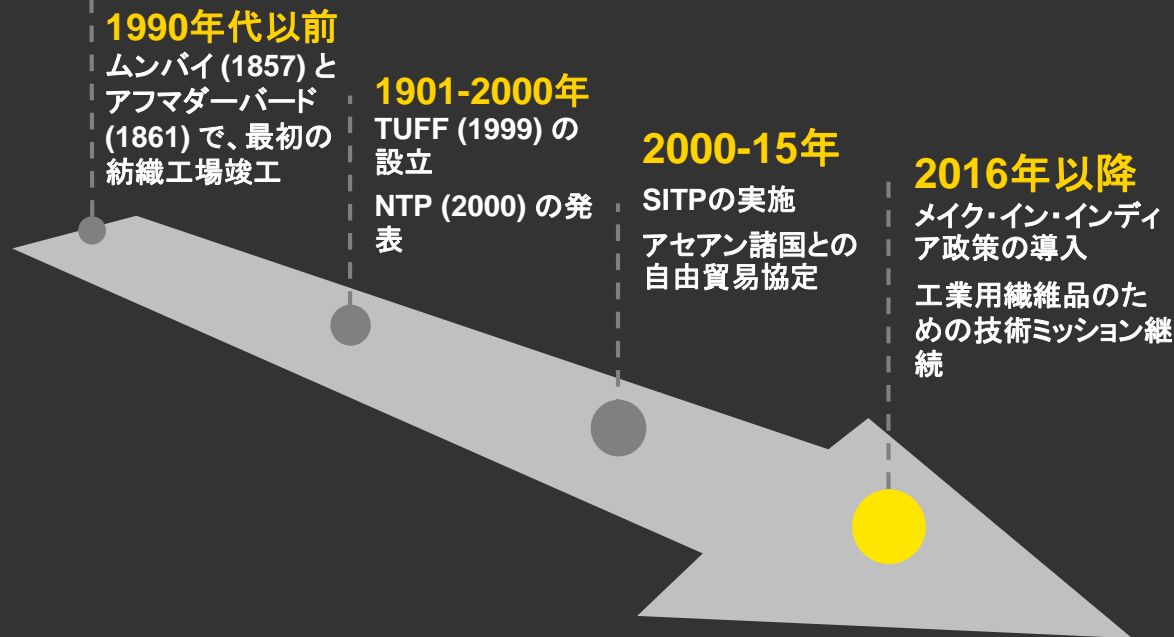
## 織物

- ▶ 紡錘で世界の18%、ローターで9%の市場シェア

## 衣類

- ▶ 2015-16年、繊維製品はインドの輸出全体の42%を占め最高

## インド繊維業界の発展



出所: メイク・イン・インド、繊維業界のアンニュアルレポート、2016-17年、繊維省



# 旺盛な輸出需要を伴う多様な市場



## 繊維製品における他の有望なエリア

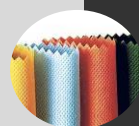
### メリヤス類とニット製品

- ▶ 2015年に670億ルピー、2020年までの年間成長率は7%に拡大する見込み



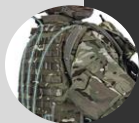
### 不織布繊維製品

- ▶ 1人当たり消費量は2020年までに600グラムに
- ▶ 2014-23年の年間成長率は9.6%、2023年に320億ドルに



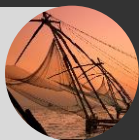
### 防衛技術

- ▶ 2013-16年の年間成長率は6.9%
- ▶ 防弾ジャケットは高い潜在成長性があり、2016-19年は年率で12%の伸びが見込まれる



### アグロテキスタイル

- ▶ 2013-16年の年間成長率は13%
- ▶ 輸出は市場の23%を占める



### モバイルテック

- ▶ 2007-16年の平均成長率は13.9%
- ▶ 繊維市場全体の最大12%



## FDIと輸出

- ▶ 2015年と同じく、FDIの累積流入額は895.8億ルピー（17.5億ドル）
- ▶ FDIの株式市場への資金流入累積額に占める新規FDI流入の割合は0.7%

### インドの輸出先トップ10

米国、UAE、中国、英国、バングラデシュ、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、トルコ

### インドの輸入元トップ10

中国、バングラデシュ、米国、オーストラリア、台湾、韓国、タイ、香港、日本、ドイツ

セクターの概観  
カルナータカ州



# カルナータカ州：繊維製品における圧倒的リーダー

全国の衣類生産の  
20%、15.6億ドル

衣類生産の  
国内中心地

国内での絹生産の  
65%、羊毛の12%、綿  
の6%を占める

最高の  
貢献度

## 工業用繊維製品の将来性

(ビルテック、クロステック、ホームテック、メディテックなど)、マイソール、ハッサン、バンガロールが工業用繊維製品の成長源

インドの輸出収入の15%  
工業生産の14%  
世界の繊維製品貿易の5%

輸出と生産  
で国内トップ

州の新しい繊維政策は**Nuthana Javali Neethi 2013-18**として知られており、2018年までに1,000億ルピーの投資を呼び込み、50万人の雇用創出を目指す

2015-16年に登記された  
中小企業の投資で  
第2位

中小企業  
投資

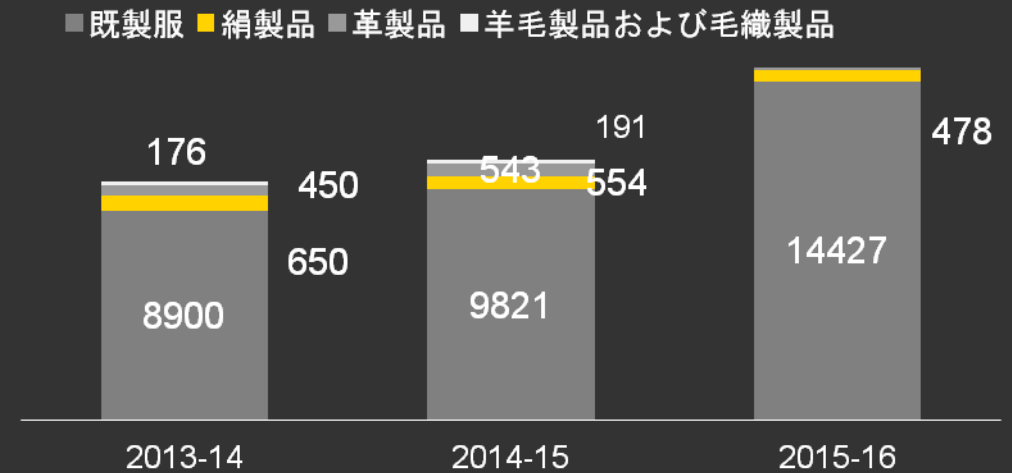
144 の技能開発センターと168の民間研修センター、すでに16万人以上の研修を実績

人的資源

# 中小企業の輸出における役割が拡大

- ▶ 2015-16年における**インドの輸出**に占めるカルナータカ州の比率は**14.5%**
- ▶ **144の技能開発センターと168の民間研修センターがあり、**業界を支援する政府が資金拠出

カルナータカ州の繊維輸出 (1,000万ルピー)



2015-16年のカルナータカ州で登記された中小企業の詳細

特定の職種	企業数	投資額	従業員数
衣服の生産; 毛皮の着付け、染色	3,242	184.2億ルピー (288百万ドル)	26,462
繊維製品の生産	2,320	42億ルピー (65.6百万ドル)	18,034



# エコシステムの インテグレータ





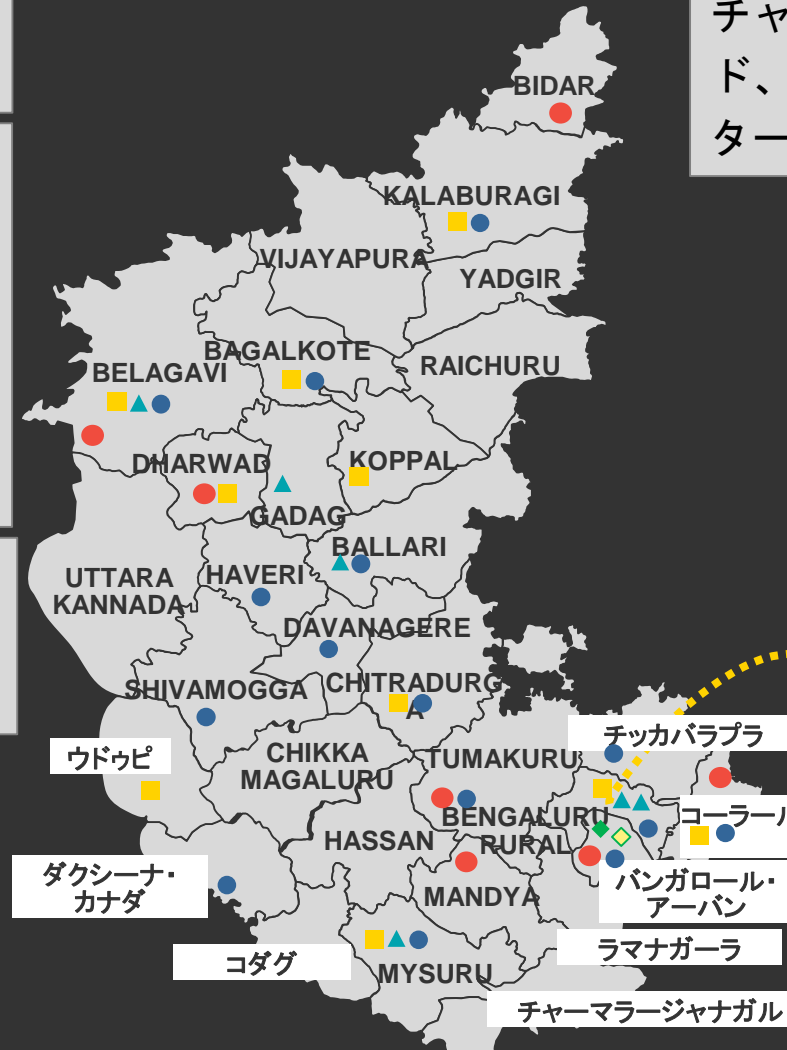
# カルナータカ州の繊維製品クラスター

KIADBがハッサン地区で開発を提案する **233.3ヘクタールの繊維経済特区**

スヴァルナ・カルナータカ開発回廊と共に、バンガロール・ルーラル、トゥムクル、コーラール、マンデイヤ、ベルガウム、ビーダル、ダーウッドで計画されている**専用アパレル地帯**

バンガロール近くで開発が提案されている**10.4百万ドルの「シルク・シティ」**

既製服	●
手織機クラスター	■
MSME向け産業クラスター	▲
アパレル工業団地	◆
アパレル工業団地 (申請中)	◇
繊維工業団地(提案中)	●



バガルコート、バンガロール・ルーラル、バンガロール・アーバン、ビジャープル、チトラドゥルガ、チャーマラージャナガル、ダーウッド、グルバルガの9の手織機クラスター

**ドッダバラプラ統合型繊維工業団地**

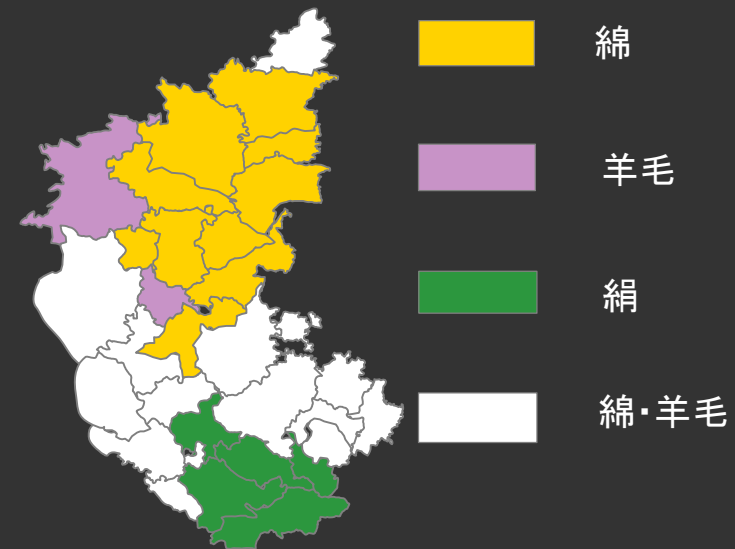
- ▶ 機織、サイジング、整経に特化した85ユニットの、48エーカー統合型繊維工業団地
- ▶ 700の機械式織機が設置済みのこの工業団地は現在、開発のフェーズIIIにある
- ▶ 2,000名の直接雇用と5,000名の間接雇用が見込まれる
- ▶ 工業団地は44百万ドルの投資を呼び込むと想定される

# インフラ支援と原材料の供給

## 原材料の生産

- ▶ インドの絹生産の47%はカルナータカ州産
- ▶ 2016-17年の絹繭生産は52,280百万トン
- ▶ カルナータカ州はインドの羊毛生産全体の11%近くを占める
- ▶ 綿は州の農作物の耕作地全体の6%近くを占める

## カルナータカ州の原材料生産



# 政策の推進

ヌサーナ・ジャヴァーリ

ニーティ 2013-18



# 強固な政策環境

政策の下で提供される  
インセンティブ

与信と連動した資金補助 – 新規ユニットの構築または既存ユニットの拡大/近代化のためのインセンティブ

インフラに向けたインセンティブ – グリーンフィールド繊維工業団地、ブラウンフィールド繊維工業団地、共同下水処理場 (CETP) の開発のための地域分類に基づく

市場開発補助金- マーケティング費用の返還と資金拠出

技能開発 – 研修を実施するための研修機関への支援

研究開発 – 研究開発プロジェクトを実施するための支援

**区域 III**  
開発済み地域への  
インセンティブは無し

**区域 II**  
最近開発された地域への  
限定的な特典の付与

**区域 I**  
有望な後発地域への最大限の特典の付与

政策の影響

- ▶ 2000-2013年の投資額は年率で32.86% 成長
- ▶ 前回の政策時、571億ルピー (892百万ドル)相当の投資資金が流入、25万人以上の雇用を創出
- ▶ 2013年の新繊維政策発表後、現在までに186億ルピーの投資提案がなされ、投資は引き続き増加トレンド
- ▶ 2015-16年は、18,034人近くが雇用された

# 将来的な 事業機会



# 将来的な事業機会

## 主要企業



繊維産業の伝統を守るための革新的ソリューション

1

2

ファッションを持続可能な経済にする手織機

繊維生産の排水管理

3

4

垂直型の衣料工業団地の開発

化学繊維 (MMF)

5

6

繊維と繊維エンジニアリングにおける研修

終わり